



11月社長定例記者会見概要

11月28日午後3時から、テレビ佐々木卓社長、ラジオ三村孝成社長、BS相子宏之社長による定例記者会見が、TBS放送センターで行われました。概要は以下の通りです。

<佐々木社長所感・・・年内最後の社長会見にあたり>

なんといっても災害が多かったという印象が強い(西日本の豪雨、関西の台風、北海道の大地震)。その際に災害報道は当然のことながら、私たちは「災害があった時は駆けつけて絶対に役に立つんだ」ということを身に染み付かせている、他にはない組織であることを今年改めて再認識した。それから、Paraviという有料動画配信サービスを立ち上げたが、有料の動画配信というのは初めてのチャレンジである。ドラマで加入者数がグッと伸びるということで、その意味でもやはりドラマの1年でもあったと思った。『下町ロケット』『大恋愛』がこのクールで好評だが、『99.9』『アンナチュラル』『義母と娘のブルース』『花のち晴れ』『この世界の片隅に』など、動画配信でも通じるインパクトのあるドラマが今年は目立ったなという実感がある。

社長になって若い人たちともランチミーティングなどで会話しているが、若手がドンドン台頭してきたと思った。ドラマでも若いスタッフが出てきたし、玄関についても全く新しくリニューアルしたが、遠慮会釈なく若い人たちのプロジェクトで一切変えてしまった。こういう一新してしまう力はすごいなと思うし、今後ますます若手の台頭に力を借りてTBSが変化していく…そうしていくのが、新任社長としての私のテーマと思っている。特に有料動画配信もそうだが、スペースホルダ社と赤坂サカスで行ったARやVRを使った知育教育や、海外へのビジネス展開など、他ジャンルにも出て行くことが我々の使命であるとも、新任社長として思った次第である。

<編成関連>

下期8週までの視聴率は、全日、G、P帯は3位、NP帯は4位という状況。G帯は2桁をキープしているが、その他の時間帯では、HUT低下の影響もあり、前年の下期と比べて数字を落としている。ドラマでは、日曜劇場『下町ロケット』と金曜ドラマ『大恋愛～僕を忘れる君と』が好調を維持しており、視聴者の方の高い評価をいただいている。バラエティでは、秋からレギュラー化した日曜日の『消えた天才』と月曜日の『1番だけが知っている』が順調に数字を伸ばしていて、今後に期待したい。

<営業関連>

<タイムセールス>堅調なレギュラーセールスに加え、単発では、世界バレーが大きく貢献し、前年実績を上回る好調な下期のスタートとなった。

<スポットセールス>10月の東京地区の投下量が96.6%と上期同様厳しい月となった。

TBS も大変苦戦している。11 月も前年に届かない見通し。経済情勢は見通しにくい状況である。

<事業関連>

【イベント】ステージア라운드「ONWARD presents 新感線☆RS『メタルマクベス』produced by TBS」disc3 が大変絶好調で、大晦日までの 60 公演を開催中。ステージア-roundの体験者は 70 万人に届く見込み。国立西洋美術館で開催中の「ルーベンス展」は、早くも 11 万人を超える勢いで好調に推移している。新春を飾る大型舞台企画は、アンドリュー・ロイド＝ウェバーのミュージカル「ラブ・ネバー・ダイ」。1 月 15 日～2 月 25 日まで日生劇場。世界的ヒットミュージカル「オペラ座の怪人」の 10 年後を描いた続編で、市村正親さん、石丸幹二さんのダブル主演。【映画】「スマホを落とすだけなのに」が大ヒット中。「コーヒーが冷めないうちに」のヒットに続いて、興業収入 17 億～18 億円が見込める好調ぶり。また 12 月 21 日に中島健人さん・中条あやみさん主演の「ニセコイ」が公開される。【サカス】冬の恒例イベント「TBS White Sacas 11th」が先週 23 日にオープンした。都内最大級のスケートリンク“マイナビ Ice Garden”は、来年の 1 月 14 日まで無休で営業し、クリスマスイブは 24 時、大晦日は 25 時まで延長営業。併設するギャラリー内には、世界的に有名な女性焙煎士マグダ・カツウーラさんが手掛ける日本初上陸の“KATSOURA”のコーヒーを提供するカフェを新たに設置した。

<ラジオ関連> TBS ラジオ 三村社長

12 月 8 日、TBS ラジオの AM 放送の送信所である戸田送信所で使用している電力を「みんな電力株式会社」が供給する再生可能エネルギーに切り替える。送信所の電力切替に合わせて、12 月 2 日～8 日までの 1 週間、日本人の電力に対する意識を高め、ともに再生可能エネルギーについて考えていく、リスナー向け啓蒙キャンペーン「みんな電力 presents TBS ラジオ Clean Power Campaign」を、各番組で展開していく。2018 年 10 月期の首都圏ラジオ聴取率調査の結果が 11 月 13 日に発表され、TBS ラジオは、前回より 0.1%アップし、0.9%でトップ。これで、17 年 4 か月連続の首位、V104 を達成。しかし、ラジオ全体の SIU は、5 期連続の 5.2%と、史上最低の SIU が続いている。これまで TBS ラジオでも、聴取率を目当てに番組作りをしてきたが、聴取率争いが媒体価値向上に結びついていない。そこで TBS ラジオでは、今後の番組制作の目標値・評価指標として、毎日リアルタイムでリスナーの数や動きがわかる radiko データを参照にすることに決めた。この決定に伴い、これまで聴取率調査の期間を「スペシャルウィーク」と呼んできたが、1 年のうちの 6 週間のみを殊更際立たせる必要もなくなり、今後この呼称は使わないこととした。今後の聴取率調査のあり方については、radiko データとの関連性を探りながら、ラジオ全体のメディア価値向上につながる媒体価値測定方法であることを前提に、「全国レベルでのスポンサー・広告会社に納得感のあるデータ提供」など、業界として考えていく。

<BS 関連> BS-TBS 相子社長

いよいよ 12 月 1 日午前 10 時に 4K 放送がスタート。2K では 9 時 45 分～、4K では 10 時～ホテルニューオータニで行われる火入れ式の模様を BS 民放 4 局共同で生中継。BS-TBS では 1 日と 2 日合計 20 時間にわたってピュア 4K コンテンツを放送。1 日は『天才絵師・伊藤若冲 世紀の傑作はこうして生まれた』、『～世界・黄金ミステリー～市原隼人・幻のスペイン財宝船を追い！ 第 2 夜』、1 日、2 日の 2 夜連続『クリスマスの約束 4K 版 2017、2016』。2 日は『BS4K 放

送開始記念民放4社共同企画～大いなる鉄路16.000km走破 東京➡パリ行き 第3話』。レギュラーでは『報道1930』、『吉田類の酒場放浪記』などを4Kで。お薦め特番は『厳選名曲を一挙公開！日本レコード大賞60年の歴史』、『大相撲密着450日 目指せ！大関・新三役』、『年またぎ酒場放浪記・4時間スペシャル』。お薦めスポーツは「女子バスケットボールWリーグオールスター2018-19 inTOKYO」を生中継。営業関連では、2018年10月度単月収支は営業収入が前期比マイナスであったが、営業利益は前期比プラスであった。また累計では営業収入／営業利益ともに前期比がマイナスの厳しい結果であった。事業関連は「にっぽん演歌の夢まつり2019」2月13日、日本武道館にて1日限りの夢の豪華ステージ。

以上